

〔派遣〕

派遣研究者 徳島大学 ソシオテクノサイエンス研究部 助教 湊 純子 1072101  
研究集会名 International Conference on Intelligent Systems and Control (ISC2007)  
(The International Association of Science and Technology for Development (IASTED))  
開催期間 平成19年11月19日～21日  
開催場所 アメリカ合衆国 マサチューセッツ市  
発表論文 コーパスに基づく感情推定手法の比較に関する研究  
( Comparison of Corpus-based Emotion Estimation Methods )

## 概 要

本会議の主な目的は、知的システム制御分野の開発とアプリケーションに関連する全般的な研究テーマの成果を発表することであり、基調講演では技術開発から実用的なアプリとして製品化に至るまでを扱ったものが目立った。また、本会議の特徴として同じ分野の研究者の交流を促進することに重きを置いており、多数の関連企業、研究機関からの講演者が集まった。今回の会議は、Intelligent Control, Text and Image Recognition, Understanding and Affective Computing ほかに全7分野のセッションに分かれて行われ、発表総数は、基調講演3件、一般講演80件、チュートリアル1件の計84件であった。

私は、標記論文をUnderstanding and Affective Computing セッションにて口頭発表を行った。発表内容は、「テキストからの話者感情認識のための手法の提案とその評価について」であり、聴講者から多数の質問を受け、活発なディスカッションとなった。全体を通して、人工知能や知的制御は、感性研究と関連が深い研究分野であることから、会議に参加し同分野の研究動向を得ることや同分野の研究者と交流を深めることは、非常に大きな意義があった。またセッション終了後には、人とコンピュータの強調をテーマとした感性工学の研究で有名なメディアラボ研究所やMITミュージアムを訪問し、大変刺激を受けた。

最後になりましたが、若手研究者及び大学院学生が海外での国際会議に参加できる機会は少なく、貴財団の助成により、このような貴重な経験をできたことに深く感謝します。今回の国際会議参加での経験を活かしながら、今後の研究活動に精進したいと思います。